



# 一般質問 発言の要旨

## (仮称) 平和認定こども園について

堀川 力 議員

**問** 子供たちが安心して通園することが出来る集いの場として、耐震基準を満たしていない平和幼稚園について早急な対応が求められます。市としては平和幼稚園と平和保育園を統合させた認定こども園の開設を検討しておりますが、開園に至るまでの今後の事業計画及び課題と展望についてお伺いします。

**答** 平和幼稚園と平和保育園を統合する(仮称)平和認定こども園について、平成33年4月の開園へ向け平成30年度から種々準備を進めます。新園舎建設については耐震基準を満たさない等、平和幼稚園敷地での建替えが妥当と判断しました。今後建設等に係る課題も想定されますが、地元関係者のご理解を得て進めてまいります。

## 当市の防災施策について

出口 真一 議員

**問** 全国瞬時警報システム(Jアラート)の当市での運用状況と課題について質問し、同報系拡声器の設置について提案しました。

**答** 弾道ミサイル情報、緊急地震速報など、Jアラートが自動起動した際に、携帯電話やスマートフォンに緊急速報メールが正常に配信されるよう、受信機、自動起動装置、その他情報伝達機器の整備、点検等の徹底を図ります。同報系拡声器については、現在設置しておりません。現状としては、携帯電話・スマートフォンを災害時の情報伝達手段の中心と考え、広報車による広報、市民安全メール、電話、ファックスといった複数の手段を状況に応じて活用します。

## 子育てについて

村田俊太郎 議員

**問** 大和郡山市行政として、人口減少・少子化社会にどう立ち向かうか、転入定住促進をどう進めるかが問われる中、子育てについての①祖父母手帳の発行②不育治療費の助成③学校司書と学童保育の連携④無料塾への関わりについて、答弁を求めます。

**答** ①祖父母手帳の発行は、現在のところ作成する予定はありません。②不育治療費助成は、実施している市町村の状況を聞くなど今後研究して参ります。③学校司書と学童保育の連携は、市立図書館司書が中心となり、夏休み中に数回学童保育所に出向き交流しており、今後も積極的実施してまいります。④無料塾は開設の趣旨に鑑み、公民館使用料を免除しています。

## 母子家庭、父子家庭について

田村 俊 議員

**問** 母子、父子家庭の現状として、児童扶養手当を受給している世帯数は。また、母子、父子家庭世帯への就業や子育てに関する支援としてどのようなものがあるか。

**答** 母子家庭760世帯・父子家庭39世帯に児童扶養手当を受給いただいております。経済的支援を行っているところですが、その他事前にご相談いただくことで、就業の能力開発への支援として高等職業訓練促進給付金、自立支援教育訓練給付金、高等学校卒業程度認定試験合格支援、また一時的に生活援助が必要な場合にサービスを提供する日常生活支援等を関係機関と調整のうえ、適切にご案内・実施しております。

・他の質問項目：治道、平和地区の活性計画について

## 臨時職員の昇給とボーナス支給について

東川 勇夫 議員

**問** 正職員と同様に市の仕事を担って頑張っている臨時職員の方に、昇給やボーナスの支給をしてあげて頂きたいと願って提案いたしました。担当部の考え方をお聞かせください。

**答** 臨時・非常勤職員について、統一的取扱いを定めた「会計年度任用職員制度」が創設されましたので、本市といたしましても、その制度の内容など勘案しながら検討を重ねているところでございます。

平成32年4月1日施行を目指し、臨時職員雇用の安定と収入の安定を念頭に昇給やボーナスの支給は実施も含めて検討して参りたいと考えております。